

品質保証研究会 第19回通常総会 議事録

〔日 時〕：平成21年6月8日（月） 13時30分～17時00分

〔場 所〕：経団連会館4階401号室

〔出席者〕：出席52名、書面による出席44名（計96名）

〔配布資料〕

- (1) 第19回通常総会議事次第
- (2) 平成20年度活動報告 [第1号議案-1]
- (3) 平成20年度収支計算書 [第1号議案-2-1]
- (4) 貸借対照表 [第1号議案-2-2]
- (5) 平成21年度活動計画 [第2号議案-1]
- (6) 平成21年度収支予算案 [第2号議案-2]
- (7) 会則の改定について [第3号議案]
- (8) 顧問選任の件(H21,22,23年度)[第4号議案]
- (9) 平成20年度 定例研究会第1グループ報告書
品質システムの研究「海外規格の動向とQMS構築」
- (10) 平成20年度 定例研究会第2グループ報告書
「エラーマネジメントに関する調査研究」
- (11) 品質保証研究会 特別講演【講演要旨】
- (12) QASGニュース66号
- (13) 平成21年度 役員
- (14) 会員名簿

〔議 事〕

1. 第19回 通常総会

- (1) 開会宣言 司会者より開会宣言があった。
- (2) 会長挨拶 関村会長より、「原子力に品質保証のシステムを日本が導入し、設計、建設の段階で求められる技術の幅と信頼性の高さのレベルにおいて、これまでも高いレベルで運用してきた。但し、近年は社会から求められる幅の広がりが大きくなり、技術の高さ、信頼性の高さもさらに高く成っている。この要求に品質保証の立場からどのように答えていくかの観点から研究が必要と考えている。さらに、原子力国際専攻の立場から国際的にどのようなリーダーシップを我々がとっていけるか、日本の技術基盤を活かして戦略的に物事を考えていくことの議論を通じて品質保証研究会が今後発展することに尽力したい」との挨拶があった。
- (3) 議長選任 会則／細則に基づき、関村会長が議長に選任された。
- (4) 議案審議 第1号議案から第4号議案まで審議され、何れも原案どおりで承認された。
- (5) 役員紹介 平成21年度役員の自己紹介による挨拶があった。
- (6) 閉会宣言 司会者より閉会宣言があった。

2. 平成20年度定例研究会活動報告

第1, 第2グループリーダーより、各定例研究会の平成20年度の活動成果につき夫々報告があった。

3. 特別講演

「組織行動の「まずい!!」学—どうして失敗が繰り返されるのか—」と題して、樋口 晴彦氏(警察大学校警察政策研究センター-主任教授)による講演を実施した。(参加者58名)

— 以 上 —

〔承認捺印欄〕

会 長	副会長	総務幹事	監 事
-----	-----	------	-----